



柿プロジェクトで町おこし



桃栗3年、柿8年というものの、秋になると意外に町中に「柿」の木が多いことに気がついておられるでしょうか？民家の庭先や畑の一角：実は、実り過ぎて落実してしまうものも多く、カラスたちの餌場になることも悩みの種。

二名中学校区地域教育協議会（大木博会長）では、そんな柿の実を使った町おこし「柿プロジェクト」に3年前から取り組んでおり、今春初めて、柿の実入りのボックススクッキーと、つるし柿の実のクッキーの「かつぎクッキー」に2種類が、公民館主催の「に

HappyLifeStyleは毎月末に発行します!

春爛漫♪ にみよう☆一箱古本市 古本市は大にぎわい!!

桜の花が満開となった3月24日、二名公民館主催の「にみよう☆一箱古本市」が大門玉手箱さんの協力で、盛大に開催されました。

朝早くから準備に追われる箱主さんは25組。二名地区をはじめ、奈良市内や京都府からも出店していただきました。お客さまも、10時の開始時刻を待ちきれないように訪れ、興味深げにそれぞれの店先を散策。

主催する二名公民館の山田龍太郎館長は、「企画の段階から、地元住民の皆さんが中心となって、自主的に運営をしていただけたことが大きい。これをきっかけに新たな近所付き合いのスタートにつながれば大成功!恒例行事にしたいですね」と笑顔で見守っておられました。この古本市の収益金の一部は、東日本大震災で被災した図書館などへ、再建の一助としていただけるように寄付されるとのことです。



7月から小園百人一首サークルを始動する 呂々宮会



中学生対象にメンバー募集中

練習日：毎月第2土・第4日曜日
午後1時～5時
場所：二名公民館
会費：無料
見学大歓迎

参加の申し込み・お問い合わせは
公民館0742-46-9113へ



地元から参加の 塚本茂さん

奈良クラブのMF塚本翔平選手のお父さんで、30代のころから集めていたサッカー関連の本を出品。

お茶と旅する紅茶店 もいりみ 百色水さん



オリジナルブレンドの紅茶はいかが?

1杯のTeaから食生活を見直してみませんか...と豊かな香りの紅茶を提供されていました♪
<http://www.moiromi.com/>

大門玉手箱の下村信人さん
古本を箱に詰めて持ち寄っていろいろな人とふれあうのが楽しい...

お知らせ
おでかけ玉手箱
「和塾和」in 紀の川市
4月27日(土) 11時～
日ごろは初宮神社で開催
5月25日(土)
6月30日(日)
<http://tamatehako.exblog.jp/>

米田和音さん♪ 岩谷優音さん♪ 奥田萌子さん♪

3人は同じ中学で吹奏楽部に所属する仲良し
お菓子作りが大好きな岩谷さんの呼びかけで手作りパンや雑貨、本を出品してくれました。



みよう☆一箱古本市」で販売するために商品化されました。大木会長や杉岡博幸二名中学校長は、「子どもたちが昔ながらの遊びや生活を体験しながら、自分たちの町の原風景を知ることが、将来大切な宝物になるはず」と話され、このプロジェクトを通じて地域住民と子どもたちによる町おこしに期待を寄せています。



わいわい屋

息子の稲次郎君と一緒に手作りケーキやモンスターカードを出品された山田由美子さん
「自分らしさを表現したくて地元の活動に参加してみました」と話す、山田さんは、運営ボランティアとしても活躍されました♪



みとして「柿染め」に挑戦しよう」と柿染めをしたところ、柿染めは1年熟成させなければならぬ、柿染めを絞った後の実が大量に残り、メンバーから「もったいない。何かに使えないか?」と、柿波を使った、クッキーが提案されたそうです。メンバーのひとり不破圭子さんが試作し、青みの残る実が、柿の風味を醸し出して「美味しい」と好評。

▼柿プロジェクトの皆さん



みんなで作った「かつぎクッキー」



Y&C 富雄 奈良市三松1-6-2

(0742)45-7626
tomio1170@ybb.ne.jp

取扱新聞

読売新聞・スポーツ報知
日経新聞・奈良新聞